

【別冊】各市町村の状況 - 鳥取市

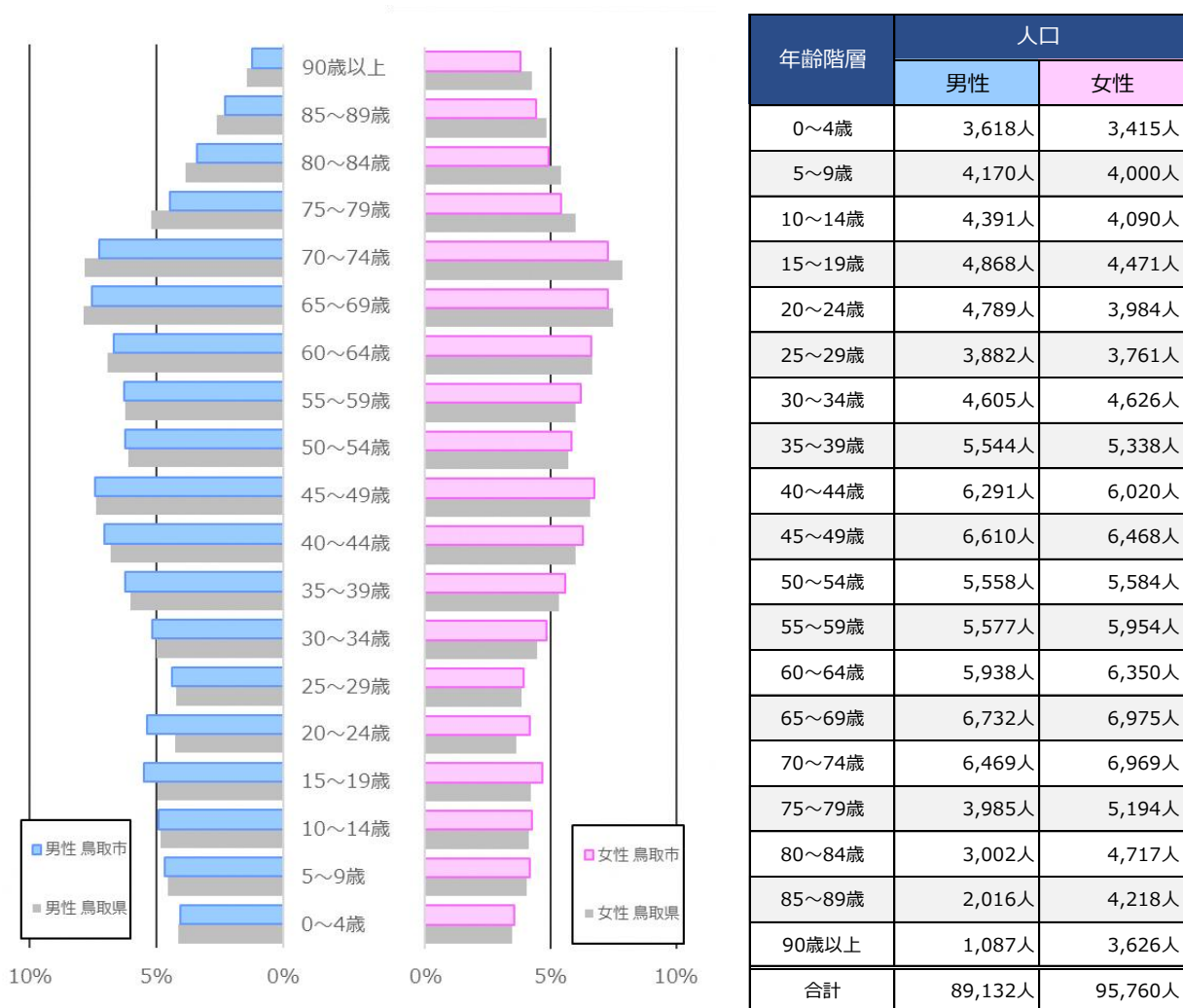
1. 概要

人口総数	184,892人
高齢化率	29.7%

	国保	後期
被保険者数	31,702人	30,347人
加入率	17.1%	16.4%
平均年齢	56.0歳	82.6歳

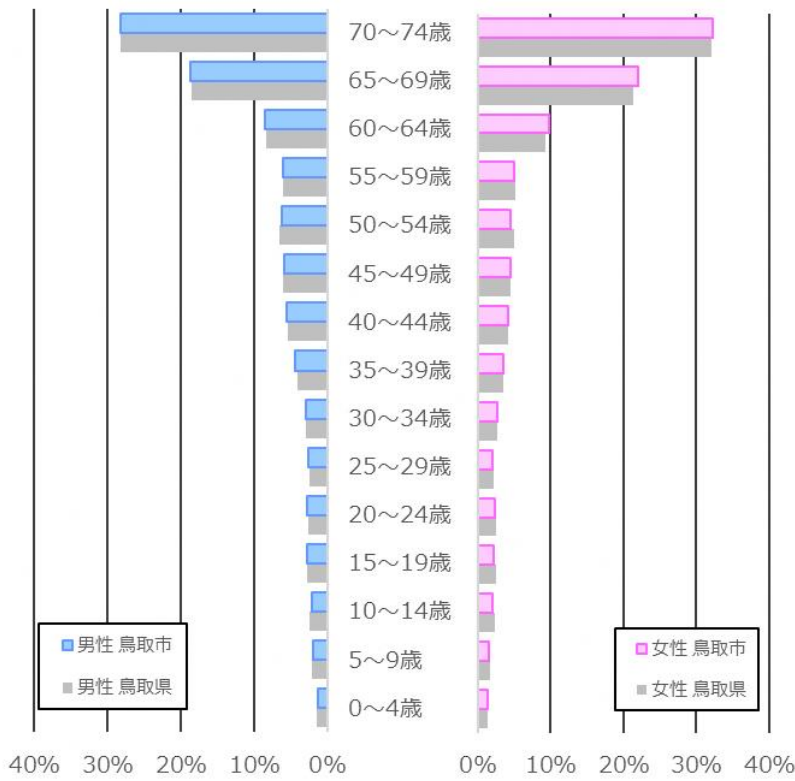
出典：KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（令和6年度累計）

■ 人口ピラミッド（令和2年度）



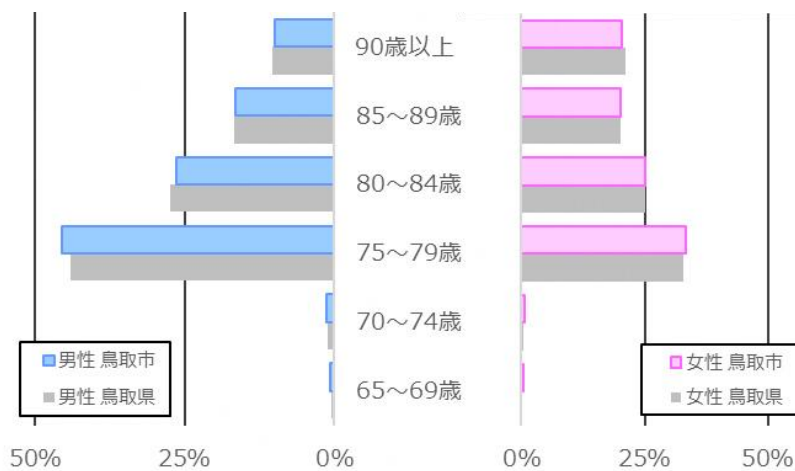
出典：KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況（令和6年度累計）

国保 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	208人	208人
5~9歳	296人	253人
10~14歳	341人	338人
15~19歳	419人	349人
20~24歳	437人	391人
25~29歳	404人	317人
30~34歳	452人	429人
35~39歳	700人	574人
40~44歳	858人	664人
45~49歳	916人	731人
50~54歳	979人	723人
55~59歳	952人	809人
60~64歳	1,332人	1,570人
65~69歳	2,911人	3,541人
70~74歳	4,400人	5,200人
合計	15,605人	16,097人

後期 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65~69歳	82人	60人
70~74歳	139人	108人
75~79歳	5,390人	6,178人
80~84歳	3,114人	4,650人
85~89歳	1,951人	3,731人
90歳以上	1,166人	3,778人
合計	11,842人	18,505人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和6年度累計)

2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

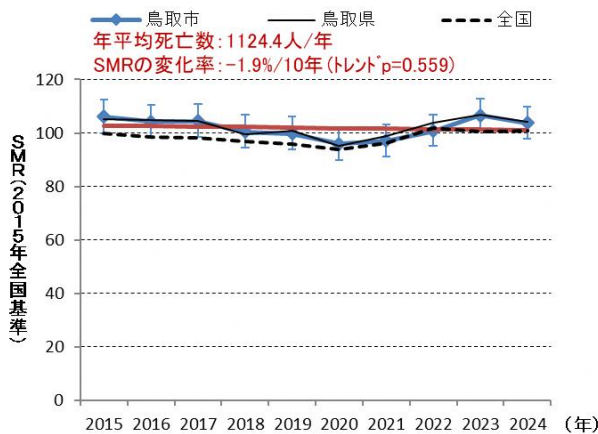
- 2015年の全国を100として、**青色** = 毎年の値、**赤色** = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年）= 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりも傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることとなります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すこととなります。

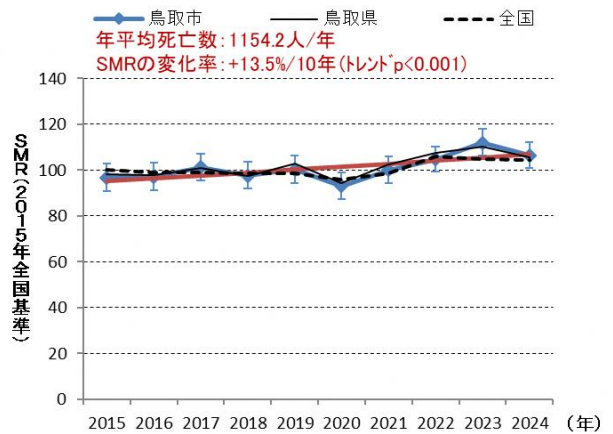
■ 【男性】

【全死因】

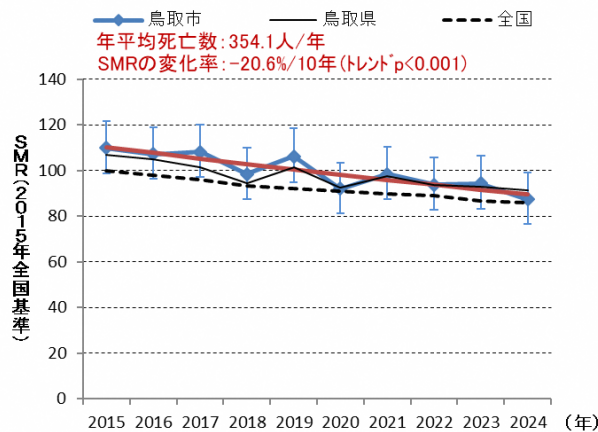


■ 【女性】

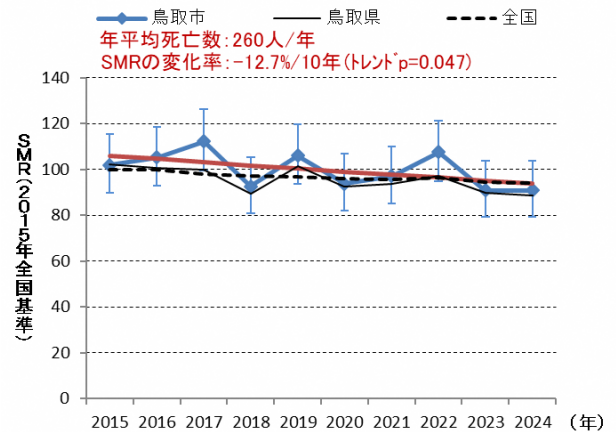
【全死因】



【悪性新生物】

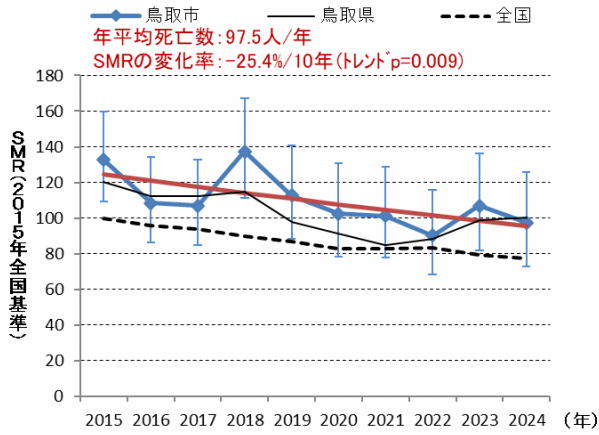


【悪性新生物】



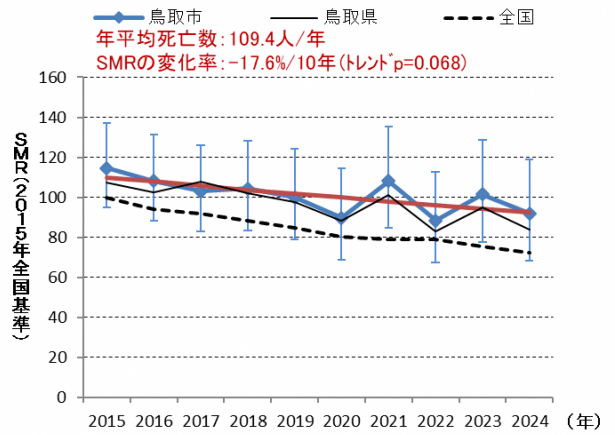
■【男性】

【脳血管疾患】

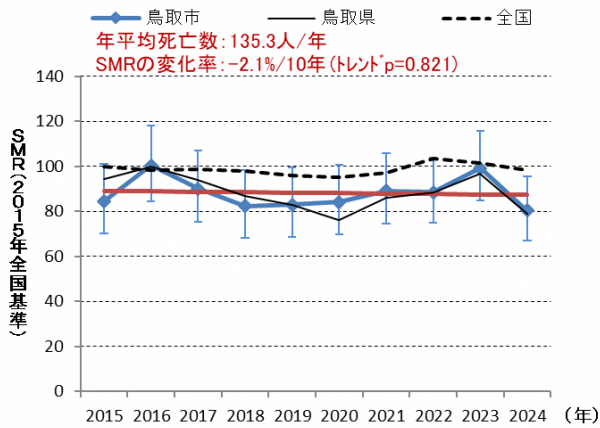


■【女性】

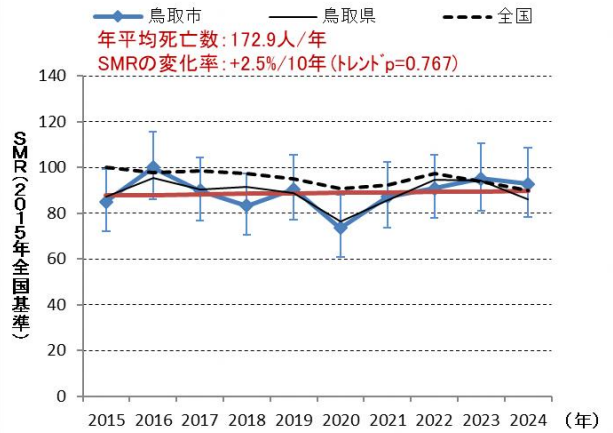
【脳血管疾患】



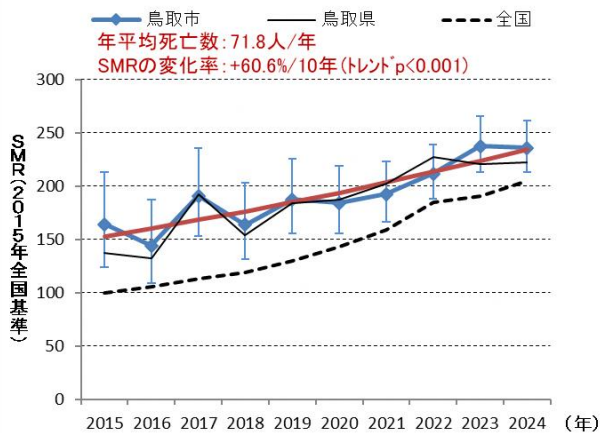
【心疾患(高血圧性を除く)】



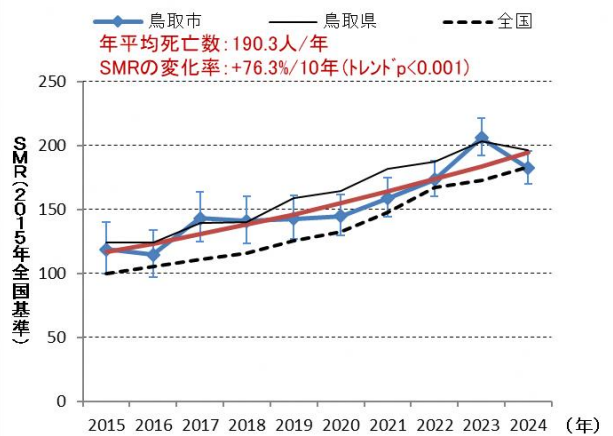
【心疾患(高血圧性を除く)】



【老衰】



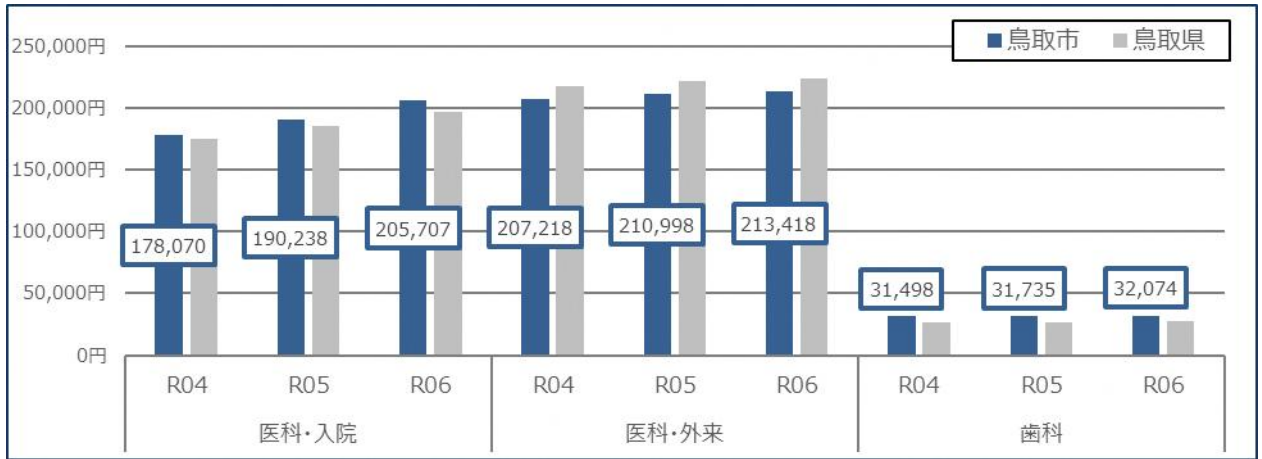
【老衰】



出典: 国立保健医療科学院
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握の為の参考データ・ツール集
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2015~2024」抜粋

3. 医療費の状況

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

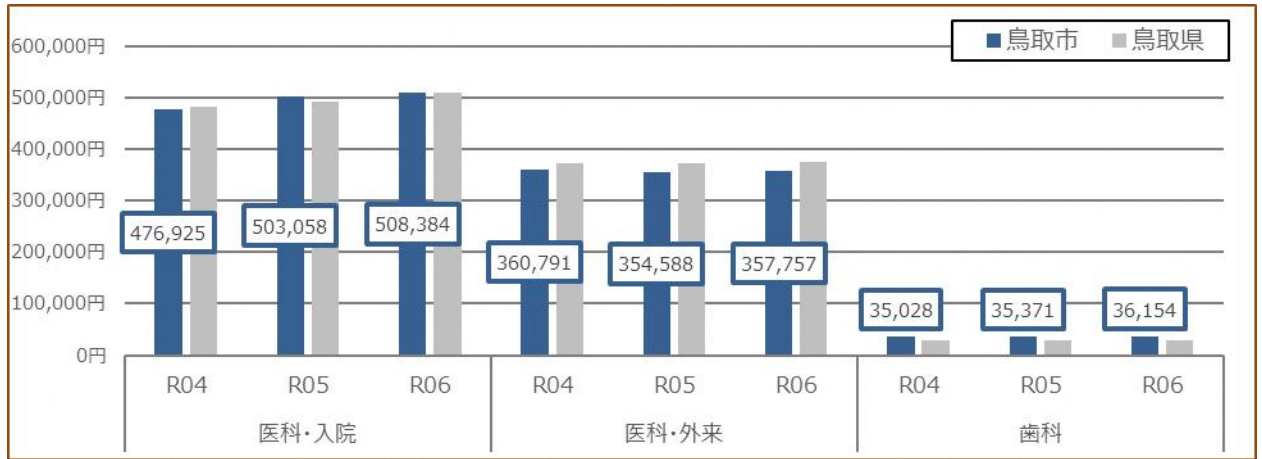
国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来 + 調剤					
		男性	女性	男性	女性	男性	女性		
1	感染症及び寄生虫症	2,620	14位	1,202	14位	4,994	12位	4,761	11位
2	新生物<腫瘍>	51,202	1位	31,622	1位	43,980	1位	35,308	1位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	1,532	15位	951	16位	2,129	15位	1,030	16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,904	13位	1,878	12位	31,058	2位	25,930	2位
5	精神及び行動の障害	24,866	3位	23,306	2位	10,575	8位	10,299	8位
6	神経系の疾患	22,351	4位	14,254	5位	11,705	7位	10,172	9位
7	眼及び付属器の疾患	3,964	11位	3,455	10位	6,799	10位	8,957	10位
8	耳及び乳様突起の疾患	212	18位	400	18位	1,332	16位	2,053	15位
9	循環器系の疾患	39,682	2位	16,925	3位	29,231	3位	18,747	4位
10	呼吸器系の疾患	18,090	5位	8,690	7位	12,990	6位	11,849	7位
11	消化器系の疾患	13,617	6位	7,513	8位	14,990	5位	11,980	6位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	4,022	10位	1,795	13位	5,010	11位	4,554	12位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	12,861	7位	14,978	4位	9,284	9位	21,893	3位
14	尿路性器系の疾患	10,416	8位	6,392	9位	29,135	4位	15,461	5位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19位	1,083	15位	0	19位	104	18位
16	周産期に発生した病態	522	16位	390	19位	4	18位	5	19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	228	17位	418	17位	253	17位	302	17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	3,894	12位	2,041	11位	2,137	14位	2,519	13位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	8,846	9位	9,793	6位	2,248	13位	2,391	14位
合計		221,828	-	147,085	-	217,852	-	188,315	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和4年度~令和6年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

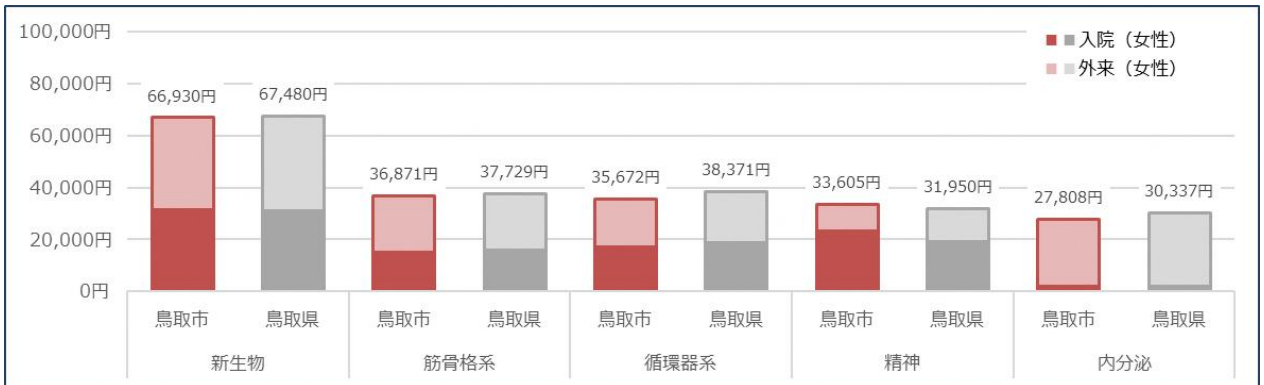
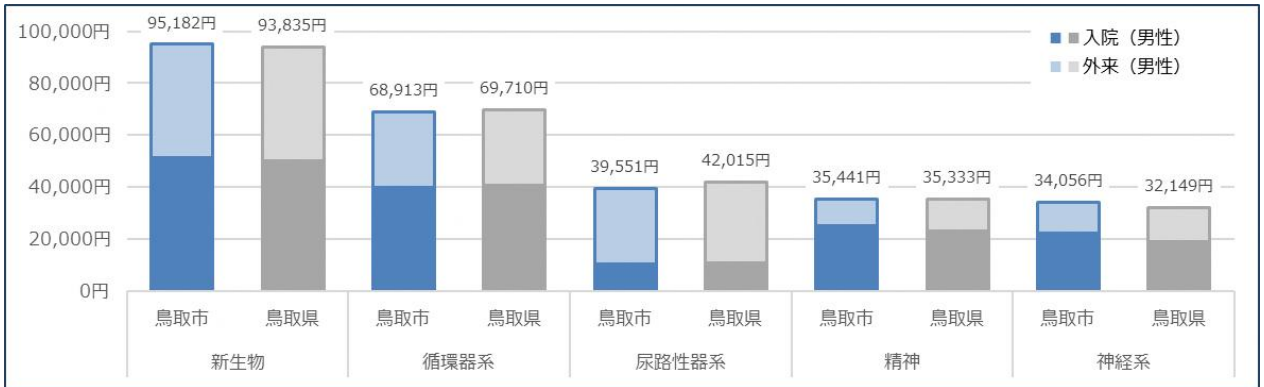
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来 + 調剤					
		男性	女性	男性	女性				
1	感染症及び寄生虫症	6,221	13位	3,612	14位	6,832	10位	5,259	10位
2	新生物<腫瘍>	92,737	2位	44,114	4位	82,814	1位	31,862	5位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	5,196	14位	3,721	13位	1,891	15位	1,092	16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	6,893	12位	4,426	12位	51,853	4位	39,577	3位
5	精神及び行動の障害	40,277	5位	40,527	5位	3,202	14位	4,777	11位
6	神経系の疾患	38,069	6位	31,467	6位	17,212	8位	23,104	7位
7	眼及び付属器の疾患	8,471	10位	6,343	10位	14,687	9位	13,263	8位
8	耳及び乳様突起の疾患	393	16位	577	16位	1,673	16位	2,031	15位
9	循環器系の疾患	116,121	1位	82,224	1位	77,926	2位	67,301	1位
10	呼吸器系の疾患	61,207	3位	28,623	7位	26,897	5位	12,517	9位
11	消化器系の疾患	32,155	8位	22,289	8位	24,749	6位	24,992	6位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	3,669	15位	2,606	15位	6,116	11位	3,958	13位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	53,930	4位	72,463	2位	22,870	7位	42,065	2位
14	尿路性器系の疾患	28,905	9位	17,408	9位	54,961	3位	33,972	4位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19位	2	18位	0	18位	0	18位
16	周産期に発生した病態	50	18位	0	19位	0	18位	0	19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	117	17位	230	17位	21	17位	33	17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	7,857	11位	6,170	11位	3,821	12位	3,731	14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	36,006	7位	59,914	3位	3,400	13位	4,275	12位
合計		538,273	-	426,717	-	400,924	-	313,808	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和4年度~令和6年度)

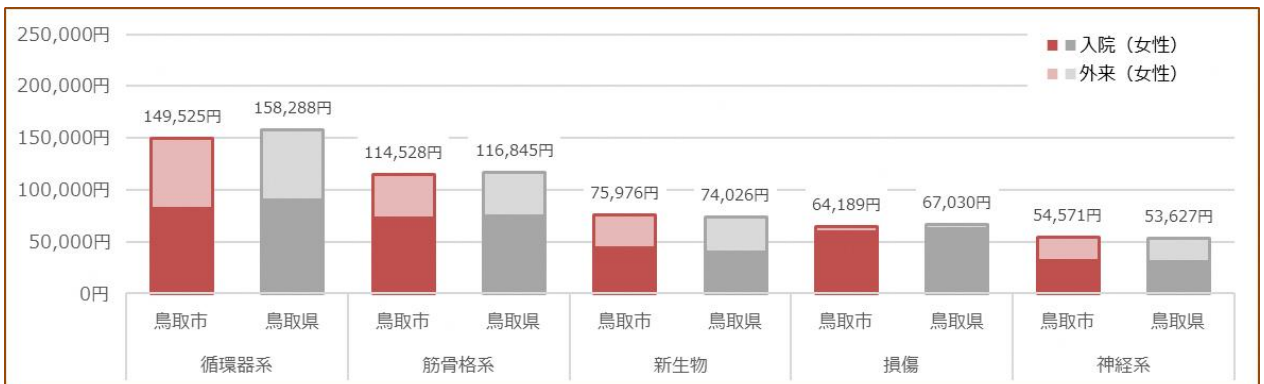
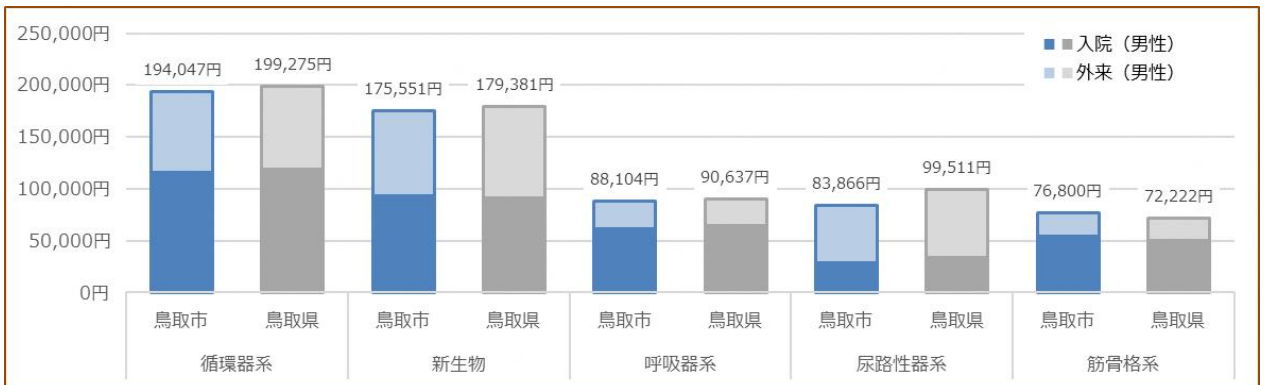
国保

疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費（上位5位）



後期

疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費（上位5位）



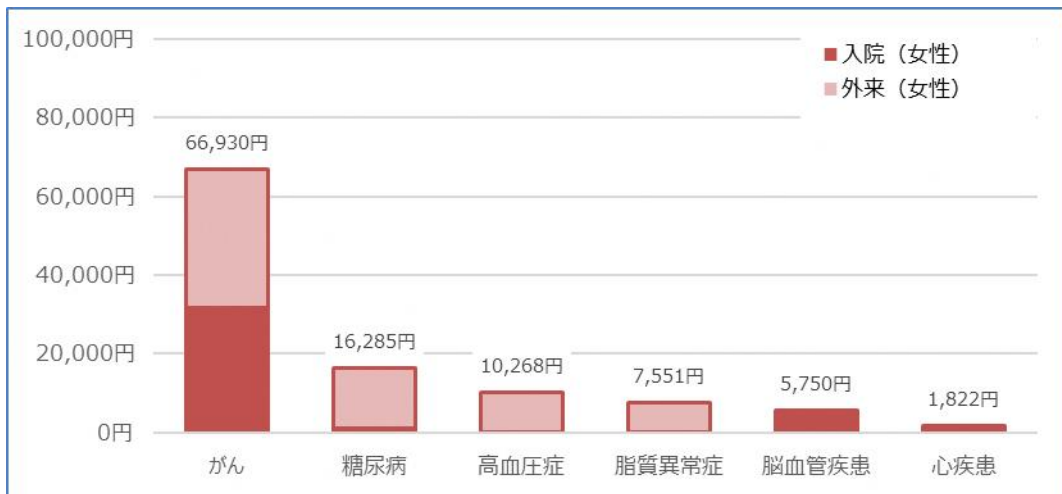
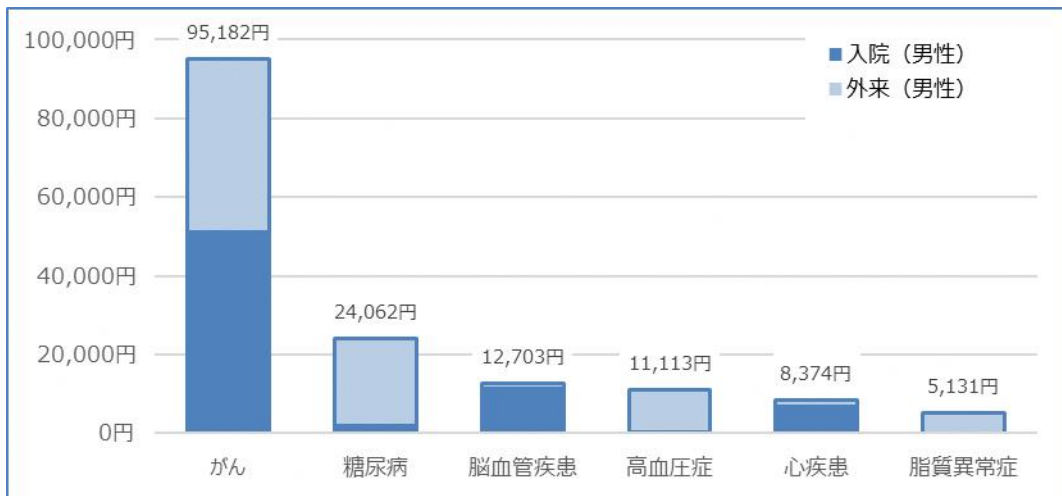
※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典：KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和4年度～令和6年度）

国保 生活習慣病別被保険者1人当たり年間医療費（入院、外来+調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来+調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	238	5位	102	5位	10,875	3位	10,166	3位
糖尿病	1,799	4位	1,111	4位	22,263	2位	15,174	2位
脂質異常症	77	6位	50	6位	5,054	4位	7,501	4位
心疾患	6,652	3位	1,208	3位	1,722	5位	614	6位
脳血管疾患	11,332	2位	5,033	2位	1,371	6位	717	5位
がん	51,202	1位	31,622	1位	43,980	1位	35,308	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和4年度～令和6年度累計）

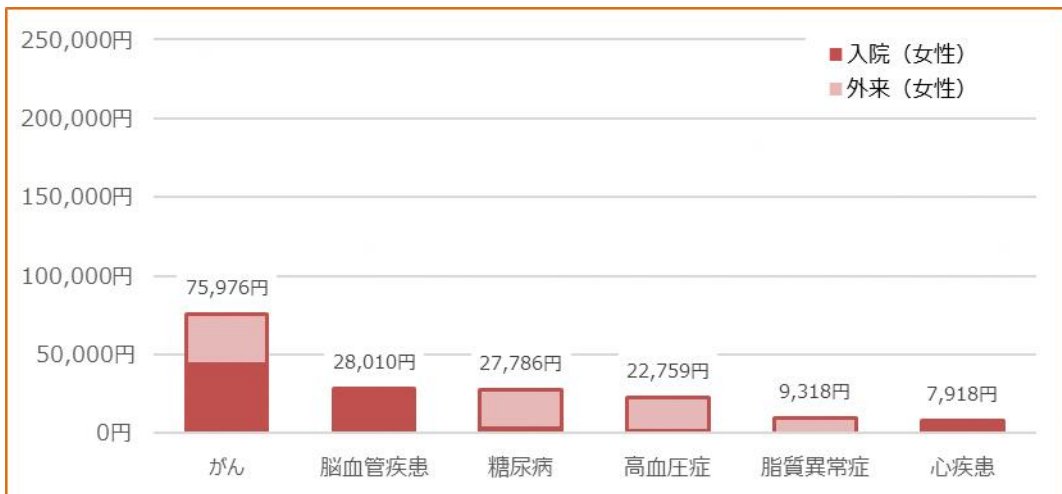
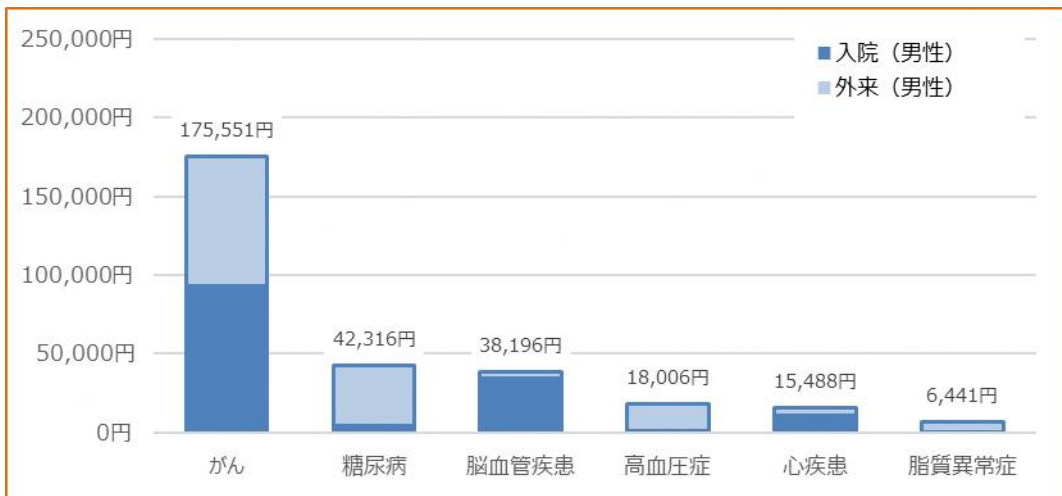


後期 生活習慣病別被保険者1人当たり年間医療費（入院、外来+調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来+調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	927	5位	1,283	5位	17,079	3位	21,476	3位
糖尿病	3,993	4位	2,719	4位	38,323	2位	25,067	2位
脂質異常症	207	6位	112	6位	6,234	4位	9,206	4位
心疾患	10,487	3位	5,260	3位	5,001	5位	2,658	5位
脳血管疾患	34,130	2位	25,489	2位	4,066	6位	2,521	6位
がん	92,737	1位	44,114	1位	82,814	1位	31,862	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和4年度～令和6年度累計）



国保 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,689
2	脳梗塞	7,715
3	虚血性心疾患	6,979
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,946
5	腎不全	6,020
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	4,893
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	4,769
8	骨折	4,415
9	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	4,233
10	脊椎障害（脊椎症を含む）	3,950

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	24,842
2	糖尿病	22,539
3	高血圧性疾患	10,875
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,428
5	脂質異常症	5,054
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	4,626
7	喘息	3,967
8	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	3,440
9	胃の悪性新生物<腫瘍>	3,156
10	てんかん	2,733

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,559
2	骨折	7,463
3	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	6,301
4	関節症	5,195
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	3,244
6	脳梗塞	3,108
7	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	3,049
8	腎不全	2,916
9	結腸の悪性新生物<腫瘍>	2,610
10	胃の悪性新生物<腫瘍>	2,420

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	15,732
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	11,051
3	腎不全	10,986
4	高血圧性疾患	10,166
5	脂質異常症	7,501
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,058
7	炎症性多発性関節障害	6,636
8	喘息	4,773
9	骨の密度及び構造の障害	4,653
10	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	4,228

後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	29,591
2	骨折	24,697
3	腎不全	19,188
4	肺炎	13,950
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	13,031
6	アルツハイマー病	12,084
7	胃の悪性新生物<腫瘍>	11,884
8	虚血性心疾患	11,465
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,173
10	血管性及び詳細不明の認知症	9,655

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	53,536
2	脳梗塞	20,764
3	骨の密度及び構造の障害	16,573
4	関節症	12,506
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,924
6	腎不全	10,238
7	アルツハイマー病	8,456
8	肺炎	7,454
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	7,050
10	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	6,170

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	43,356
2	糖尿病	38,748
3	高血圧性疾患	17,079
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	15,602
5	慢性閉塞性肺疾患	9,825
6	喘息	7,190
7	脂質異常症	6,234
8	虚血性心疾患	6,191
9	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	6,039
10	脊椎障害（脊椎症を含む）	5,552

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	26,131
2	糖尿病	25,325
3	高血圧性疾患	21,476
4	骨の密度及び構造の障害	13,070
5	脂質異常症	9,206
6	炎症性多発性関節障害	8,731
7	アルツハイマー病	8,334
8	関節症	8,193
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	5,746
10	脊椎障害（脊椎症を含む）	5,677

国保

被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費及び被保険者千人当たりのレセプト件数（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,383	22.2
2	脳梗塞	7,364	8.9
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,708	6.9
4	虚血性心疾患	6,696	4.2
5	腎不全	5,827	6.2
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	4,744	5.0
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	4,593	5.1
8	骨折	4,216	4.8
9	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	4,123	3.7
10	脊椎障害（脊椎症を含む）	3,807	3.3

■【女性】入院（医科）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,193	27.2
2	骨折	7,113	7.6
3	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	6,016	12.7
4	関節症	5,035	4.1
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	3,148	3.5
6	脳梗塞	2,994	3.6
7	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	2,825	3.2
8	腎不全	2,818	2.7
9	結腸の悪性新生物<腫瘍>	2,519	2.6
10	胃の悪性新生物<腫瘍>	2,362	2.4

■【男性】外来（医科+調剤）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	22,805	53.6
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,293	9.6
3	胃の悪性新生物<腫瘍>	2,345	3.3
4	白血病	2,256	2.2
5	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	2,183	2.6
6	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,479	2.1
7	悪性リンパ腫	1,334	1.4
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	682	1.4
9	皮膚炎及び湿疹	653	1.6
10	脂質異常症	610	0.7

■【女性】外来（医科+調剤）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	10,147	24.5
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	7,164	12.8
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,311	8.8
4	炎症性多発性関節障害	1,845	4.6
5	白血病	1,438	1.9
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	1,034	1.3
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	827	1.6
8	喘息	696	1.4
9	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	627	1.0
10	ウイルス性肝炎	600	0.4

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典：KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和4年度～令和6年度）

後期

被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費及び被保険者千人当たりのレセプト件数（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳梗塞	28,484	34.4
2	骨折	23,706	25.5
3	腎不全	18,394	21.1
4	肺炎	12,846	18.5
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	12,265	12.9
6	アルツハイマー病	11,593	23.6
7	胃の悪性新生物<腫瘍>	11,436	11.7
8	虚血性心疾患	10,832	7.6
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,937	24.7
10	血管性及び詳細不明の認知症	9,273	17.9

■【女性】入院（医科）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	51,719	55.7
2	脳梗塞	20,054	24.5
3	骨の密度及び構造の障害	15,453	21.6
4	関節症	12,146	10.9
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	11,547	29.2
6	腎不全	9,687	11.2
7	アルツハイマー病	8,045	15.0
8	肺炎	6,833	10.1
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	6,705	7.4
10	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	5,931	12.5

■【男性】外来（医科+調剤）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	35,564	85.9
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	13,145	18.2
3	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	4,780	5.0
4	胃の悪性新生物<腫瘍>	3,346	4.6
5	白血病	1,852	2.5
6	喘息	1,824	3.8
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,531	2.6
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	1,156	2.3
9	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	1,102	2.0
10	炎症性多発性関節障害	585	1.4

■【女性】外来（医科+調剤）

（単位：円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	21,157	51.2
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	4,738	6.6
3	乳房の悪性新生物<腫瘍>	2,909	5.8
4	炎症性多発性関節障害	1,739	4.2
5	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	1,374	1.3
6	白血病	1,340	2.3
7	悪性リンパ腫	683	0.9
8	結腸の悪性新生物<腫瘍>	559	0.9
9	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	470	0.6
10	喘息	467	1.1

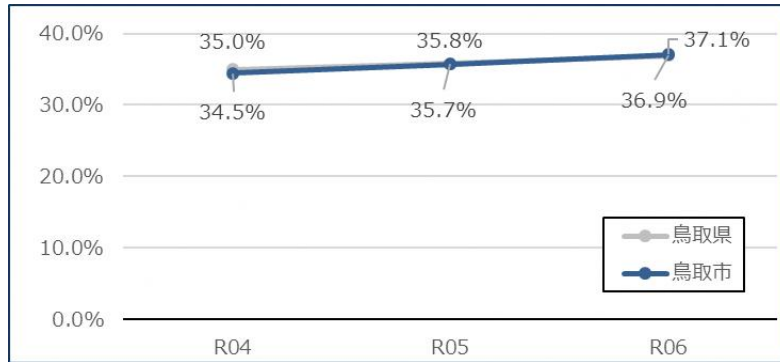
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典：KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和4年度～令和6年度）

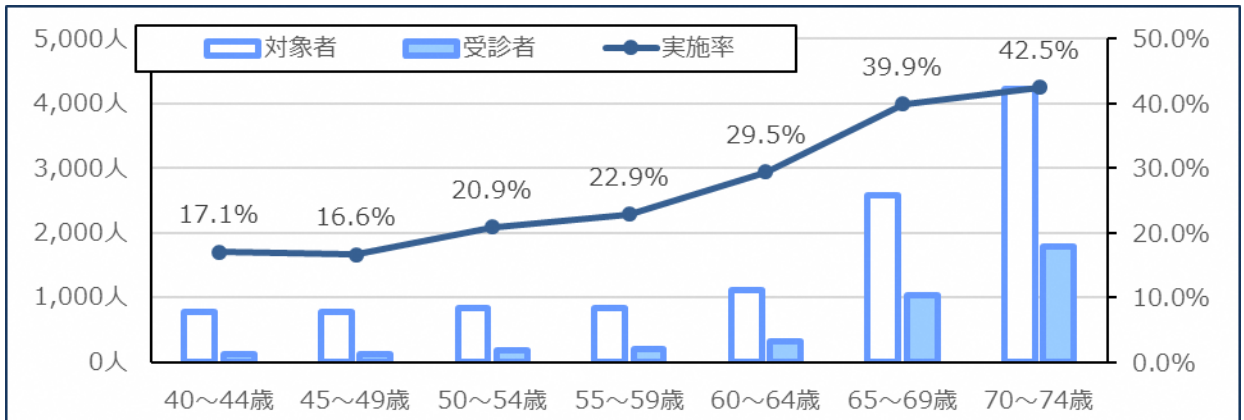
4. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

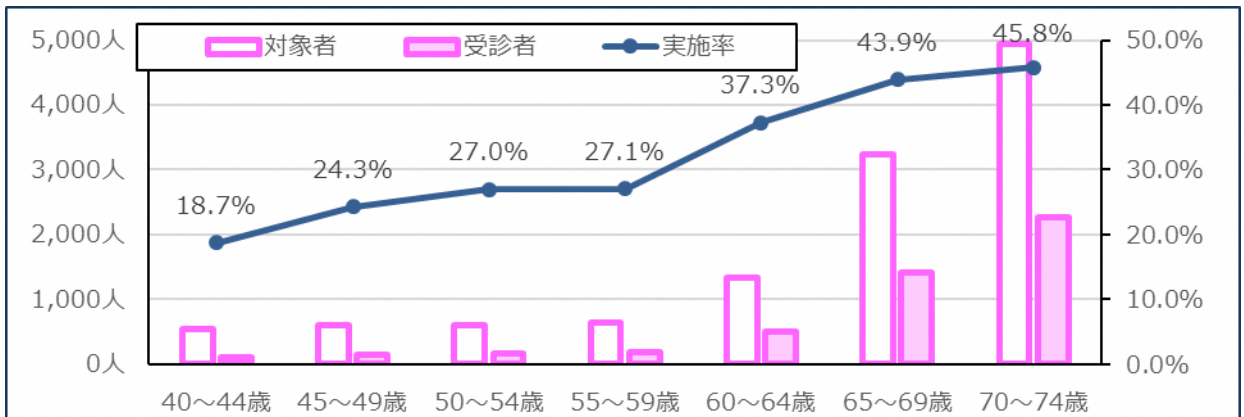
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R04	25,352人	8,737人	34.5%	35.0%	37.5%
R05	24,194人	8,632人	35.7%	35.8%	38.2%
R06	23,039人	8,543人	37.1%	36.9%	-



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和6年度）



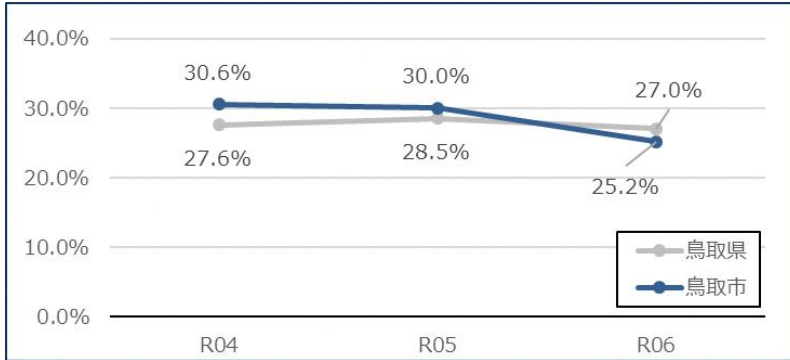
国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和6年度）



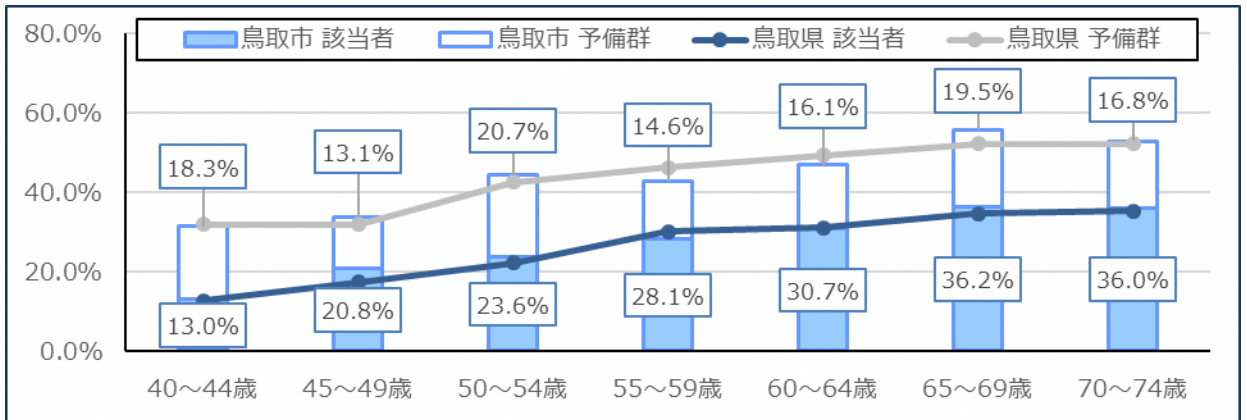
出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

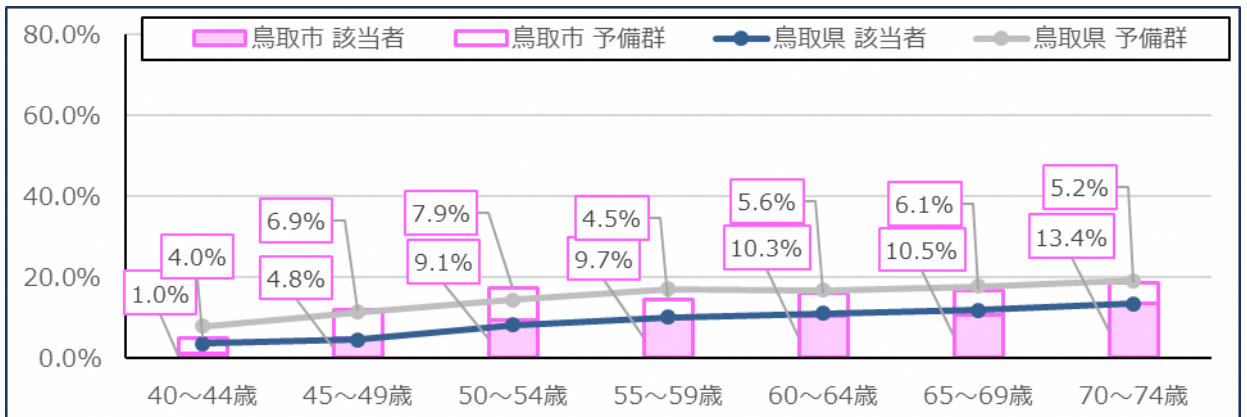
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R04	903人	276人	30.6%	27.6%	28.8%
R05	901人	270人	30.0%	28.5%	29.1%
R06	905人	228人	25.2%	27.0%	-



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和6年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和6年度）



出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定健診の質問票回答状況

特定健診の質問票		男性		女性	
		鳥取市	標準化比	鳥取市	標準化比
服薬	高血圧症	42.7%	*95.1	31.9%	97.3
	糖尿病	12.2%	91.9	7.1%	108.1
	脂質異常症	25.9%	95.1	31.9%	*94.6
既往歴	脳卒中	4.7%	98.2	2.3%	100.1
	心臓病	8.6%	98.7	3.4%	88.8
	慢性腎臓病・腎不全	1.1%	79.4	0.7%	93.9
	貧血	4.0%	*81.2	13.8%	*88.9
喫煙	喫煙	20.0%	94.5	3.0%	*55.4
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	42.9%	*94.4	25.8%	95.1
運動	1回30分以上の運動習慣なし	58.9%	*105.3	66.6%	*111.1
	1日1時間以上運動なし	57.1%	*116.6	59.1%	*127.6
	歩行速度遅い	55.7%	*111.9	57.4%	*114.7
食習慣	食べる速度が速い	31.9%	*107.0	26.8%	*115.1
	食べる速度が普通	59.4%	*95.5	64.1%	*93.4
	食べる速度が遅い	8.7%	109.3	9.2%	*112.6
	週3回以上就寝前夕食	19.1%	96.4	10.0%	99.1
	週3回以上朝食を抜く	9.8%	*82.3	4.6%	*65.3
飲酒	毎日飲酒	32.7%	102.3	7.6%	*88.8
	週5～6日飲酒	10.5%	99.3	4.2%	91.6
	週3～4日飲酒	8.5%	99.8	5.0%	*84.2
	週1～2日飲酒	8.0%	98.8	6.4%	*84.8
	月に1～3日飲酒	7.3%	108.4	6.7%	*83.5
	月に1日未満飲酒	4.6%	*83.3	6.2%	*81.9
	飲酒やめた	5.2%	94.1	1.9%	*80.9
	飲まない	23.2%	100.5	62.0%	*111.9
	1日飲酒量（1合未満）	43.1%	97.2	82.7%	103.2
	1日飲酒量（1～2合）	34.5%	98.8	13.5%	*87.6
	1日飲酒量（2～3合）	17.1%	*110.4	2.5%	*73.5
	1日飲酒量（3～5合）	4.7%	107.5	0.9%	102.0
1日飲酒量（5合以上）	0.6%	65.7	0.4%	*192.4	
睡眠	睡眠不足	26.3%	*107.8	31.1%	*108.9
行動変容	改善意欲なし	30.1%	97.1	20.2%	*87.0
	改善意欲あり	30.4%	*117.0	35.5%	*123.3
	改善意欲ありかつ始めている	9.8%	*81.6	11.9%	*78.9
	取り組み済み6ヶ月未満	7.2%	*88.5	9.4%	92.4
	取り組み済み6ヶ月以上	22.5%	98.4	23.0%	101.2
保健指導	過去に保健指導を受けたことがある	29.7%	103.0	23.1%	*114.8
口腔機能	咀嚼_何でも	76.7%	99.7	81.2%	101.0
	咀嚼_かみにくい	21.7%	99.3	18.4%	96.2
	咀嚼_ほとんどかめない	1.6%	*134.2	0.4%	92.7
食習慣	3食以外間食_毎日	16.3%	*113.5	33.9%	*122.1
	3食以外間食_時々	54.9%	97.5	53.3%	*91.6
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	28.8%	98.1	12.8%	*91.1

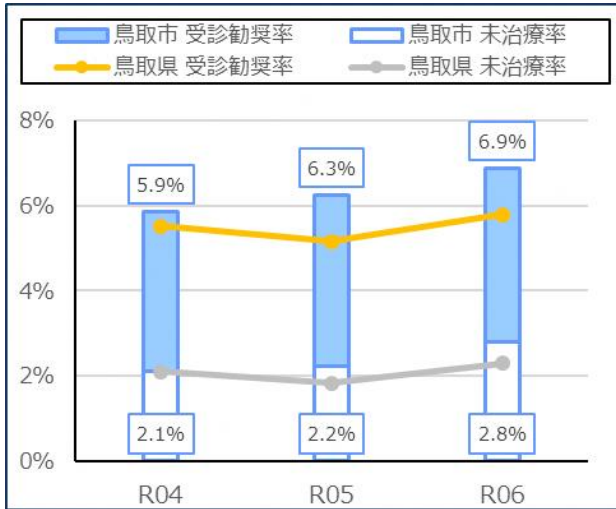
※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。

※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

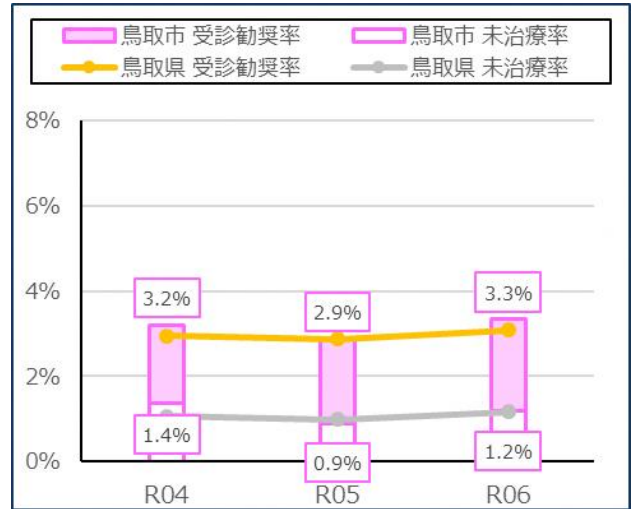
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和6年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

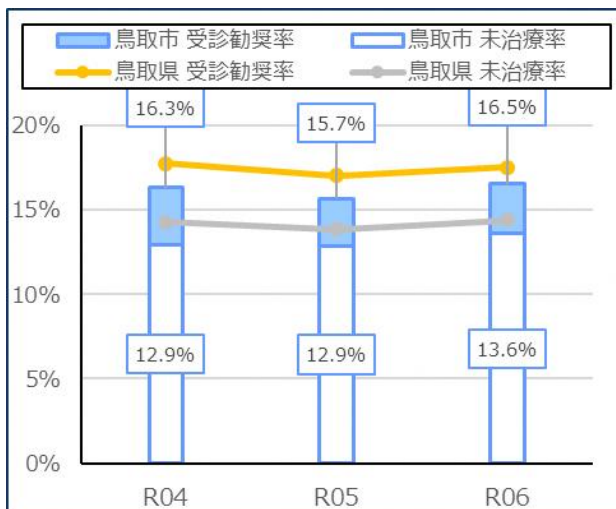
■【男性】（血糖）



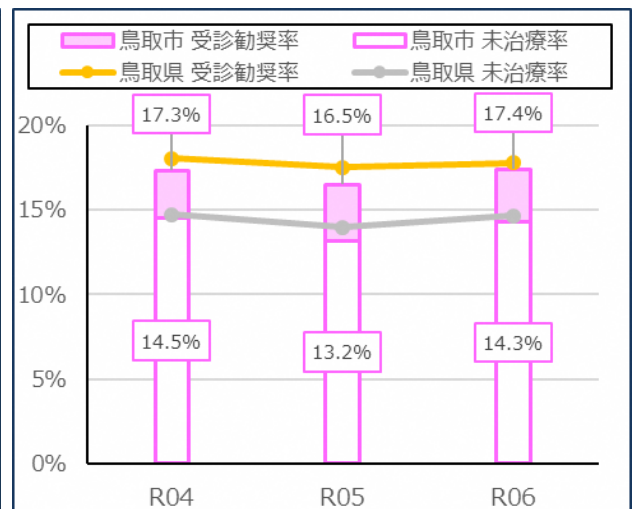
■【女性】（血糖）



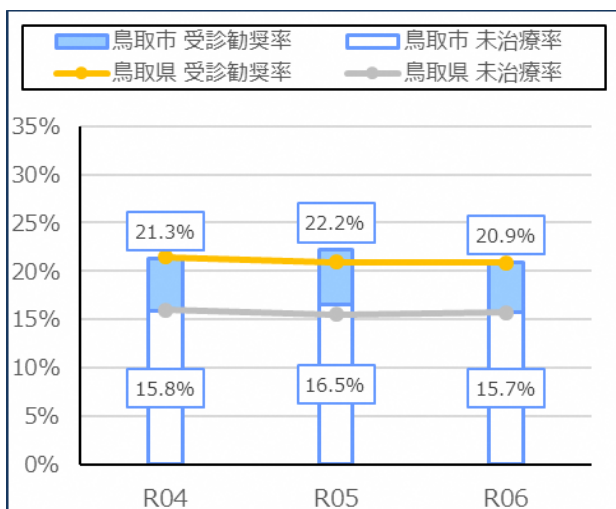
■【男性】（血圧）



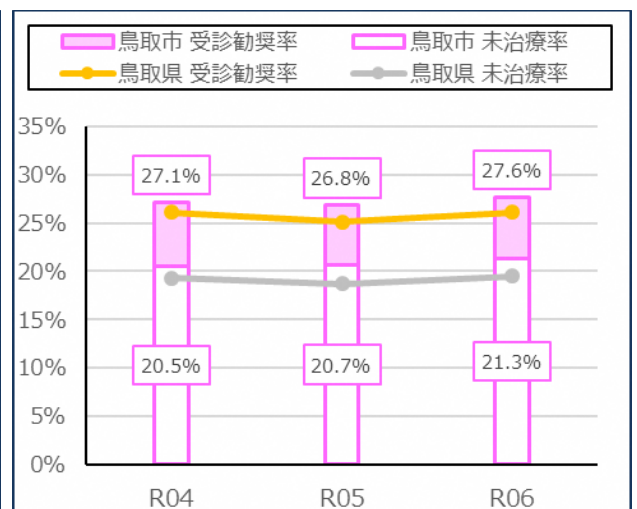
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



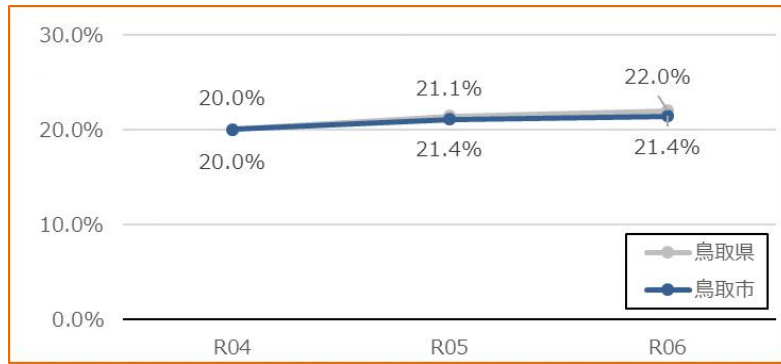
■【女性】（脂質）



※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数			(参考) 県実施率
		受診者数	実施率	
R04	27,918人	5,591人	20.0%	20.0%
R05	29,064人	6,119人	21.1%	21.4%
R06	29,956人	6,421人	21.4%	22.0%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

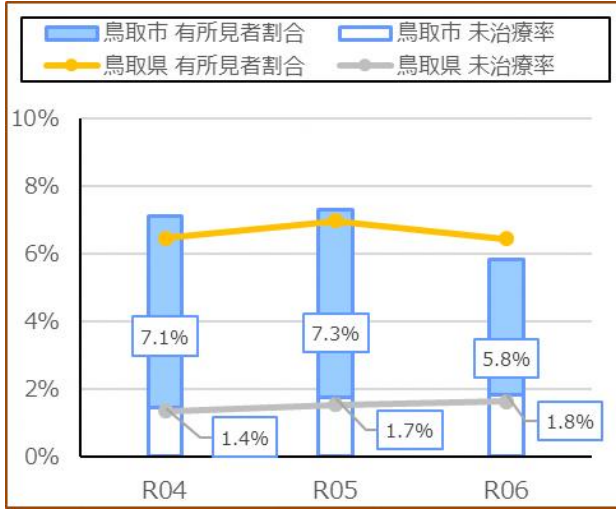
後期高齢者の質問票		男性		女性	
		鳥取市	標準化比	鳥取市	標準化比
健康状態	よい	25.1%	102.0	19.5%	95.5
	まあよい	24.2%	*125.6	23.2%	*133.6
	ふつう	40.4%	*87.3	44.7%	*87.4
	あまりよくない	8.8%	102.3	10.9%	110.0
	よくない	1.4%	123.4	1.7%	*146.9
心の健康状態	満足	50.2%	103.7	46.8%	104.3
	やや満足	38.8%	*90.3	41.6%	*90.1
	やや不満	10.0%	*132.0	9.9%	*125.4
	不満	1.1%	95.2	1.8%	*156.1
食習慣	1日3食きちんと食べる	94.5%	100.7	95.6%	101.1
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	21.7%	*88.0	28.0%	97.9
	お茶や汁物等でむせる	17.3%	*89.0	22.7%	102.9
体重変化	6カ月で2～3kg以上の体重減少	13.7%	111.0	11.9%	101.7
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	56.5%	100.1	63.2%	*104.5
	この1年間に転んだ	17.5%	105.6	22.2%	*108.4
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	58.8%	*88.9	54.7%	*89.4
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	15.9%	*110.8	18.5%	*115.0
	今日の日付がわからない時あり	24.0%	107.1	28.5%	*111.9
喫煙	吸っている	8.9%	97.0	1.0%	*50.6
	吸っていない	44.4%	*88.0	96.4%	103.0
	やめた	46.8%	*115.7	2.6%	*58.7
社会参加	週に1回以上は外出	93.2%	100.7	91.0%	99.3
	家族や友人と付き合いがある	94.4%	101.4	96.2%	99.9
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	94.1%	100.0	96.2%	100.1

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

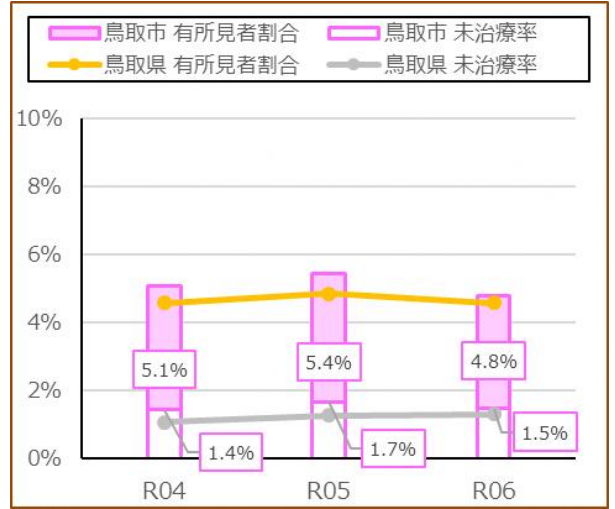
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況 (令和6年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

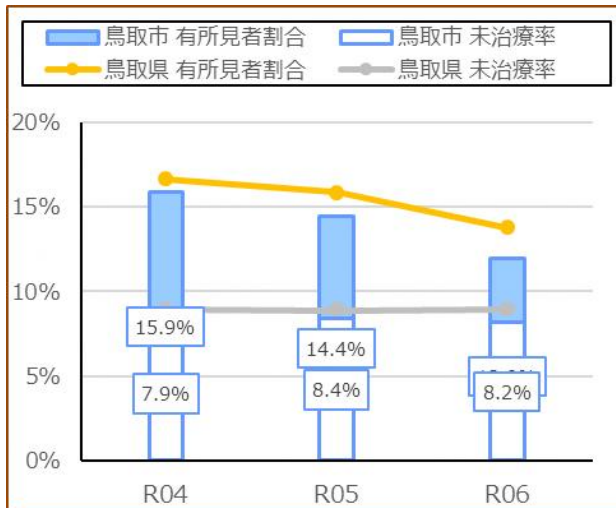
■【男性】（血糖）



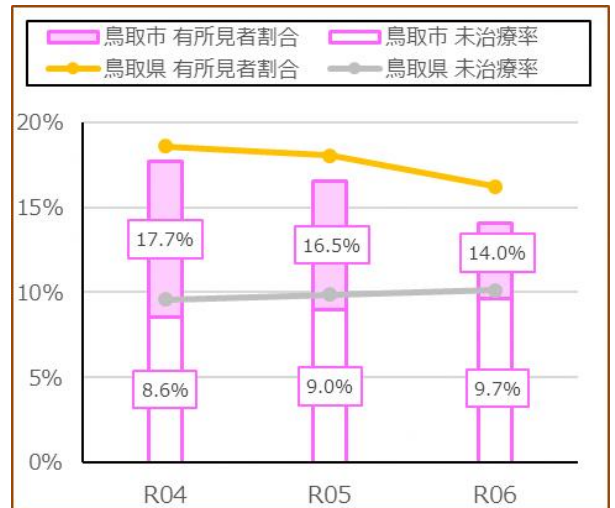
■【女性】（血糖）



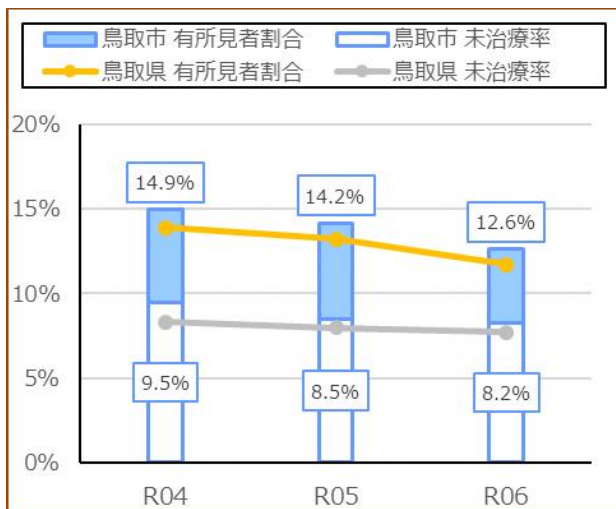
■【男性】（血圧）



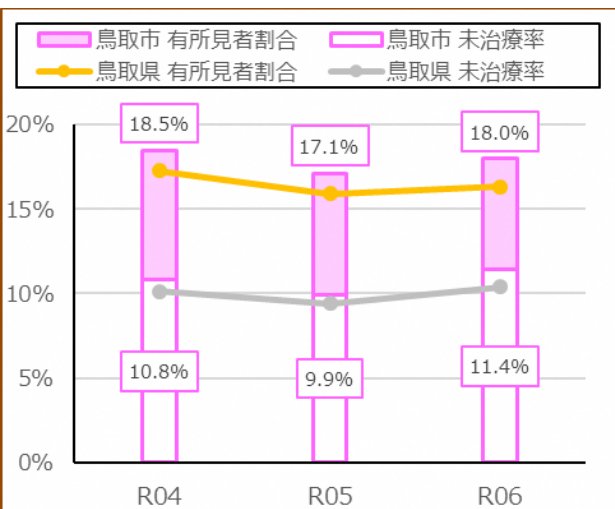
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



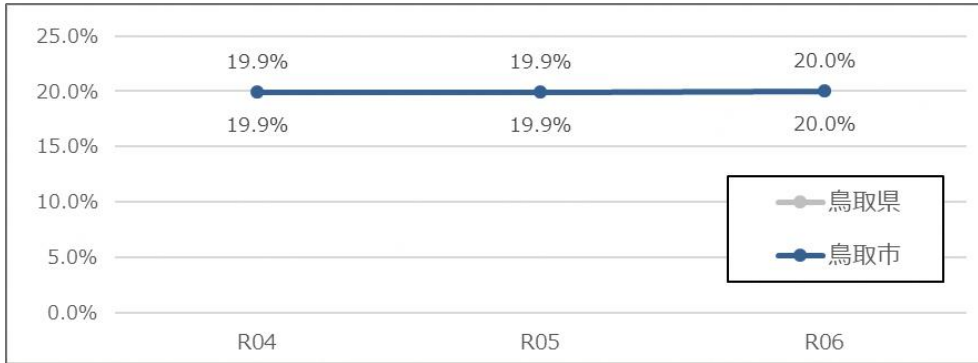
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
出典:KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

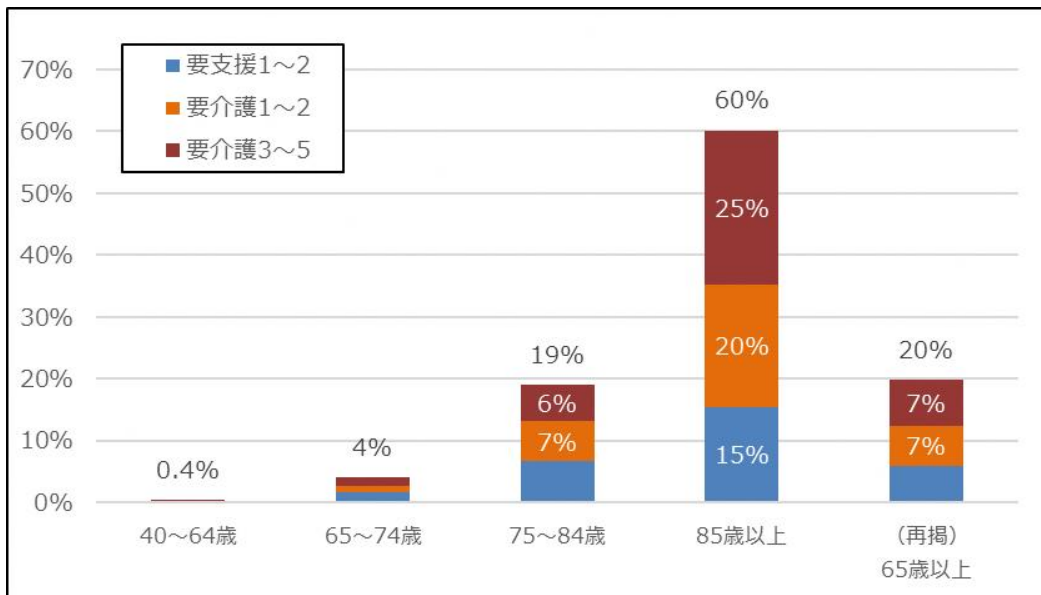
5. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



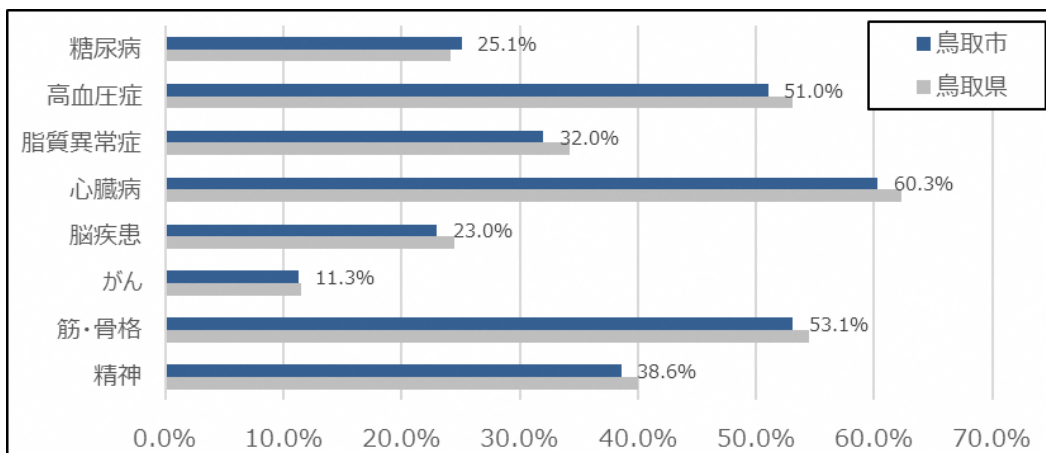
出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 年齢階層別要介護認定率



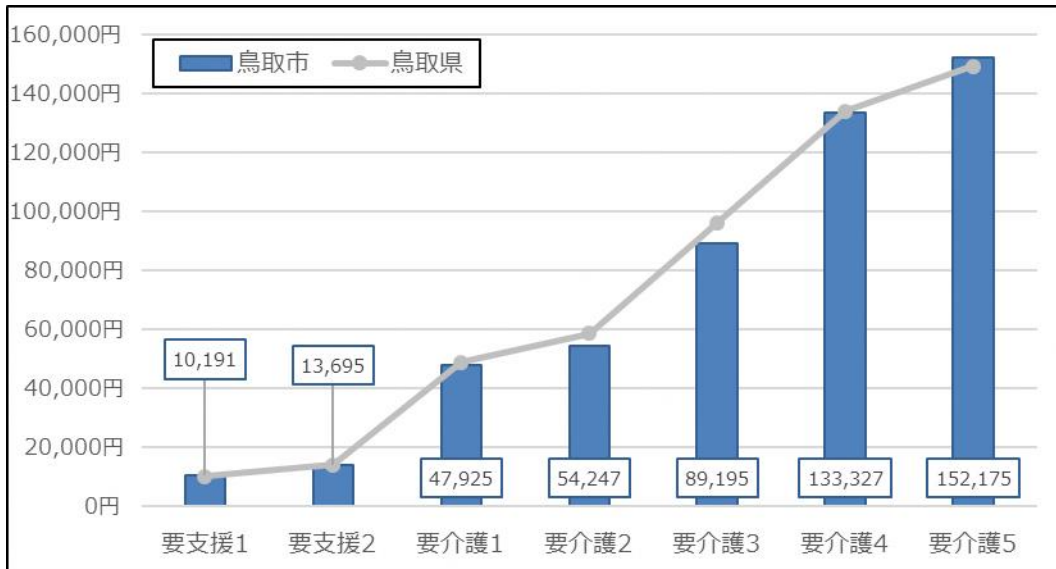
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和6年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和6年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和6年度)

6. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保・後期において、入院医療費は経年的に増加傾向にある。外来医療費については、経年的に県平均以下である。(市P.5-6) ・国保において、男女ともに新生物が最も高い。(市P.5) ・後期において、男女ともに循環器系の医療費が上位である。(市P.6) ・入院医療費において、女性は国保・後期ともに骨折が上位に入り、後期は男女とも脳梗塞が上位に入る。(市P.10-11) ・国保・後期ともに、腎不全・糖尿病・高血圧性疾患の外来医療費が上位に入る。(市P.10-11)
特定健康診査・ 特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診実施率は、経年的に増加傾向で、男女ともに40～44歳の実施率が最も低く、65歳未満の実施率が低い傾向にある。(市P.14) ・特定健診の3年連続未受診者・健診未受診者かつ医療機関無受診者の割合が県内上位4番目以内に入る。(県P.49) ・特定健診の質問票において、男女ともに“運動習慣なし”、“3食以外間食毎日”の標準化比が高い。(市P.16) ・後期質問票において、男女ともに“こころの健康状態 やや不満、不満”、“同じことを聞くなどの物忘れあり”の標準化比が高い。(市P.18)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定率は、県平均と同程度で推移している。(市P.20) ・要支援・要介護認定者の糖尿病の有病率は、県平均より高い。(市P.20) ・新規要介護認定者における脳卒中の有病率は、県内で2番目に低い。(県P.69)
健康スコアリングから 見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・国保において適切な運動習慣の人が少なく(県P.76)、後期において脂質リスクが県平均より高いため(県P.75)、運動や食事習慣を中心とした生活改善が重要であると考えられる。また、後期は生活に満足している人が少なく、適切な食習慣の人が少ないが高いため(県P.78)、若年層からの運動習慣の定着化による生活習慣病重症化予防対策・フレイル対策の推進が必要であると考えられる。